

【自転車を活用した観光地域づくり事業に関するデータマーケティング業務】  
ご質問に対する回答書

A社 9/23 (水)

●満足度調査について

Q1. 対象言語として中国語がございますが、繁体字、簡体字ともにリサーチの対象となりますか？

A1. 対象市場を、中国、韓国、香港、台湾としておりますので両方該当するかと思います。

Q2. リサーチに対して国ごとの割合はございますか？

A2. 割合は特に定めておりません。ただし1,600サンプルという下限を設けておりますので、1市場400程度以上がバランス的にもよろしいのではないかと思います。

Q3. 定量的指標は、1（最低）～7（最高）の7段階の指標の内訳をご教示いただきたいです。

A3. 1（最低）・・・2・・・3・・・4・・・5・・・6・・・7（最高）の絶対値です。

Q4. KPIの具体的数値をご教示いただきたいです。

A4. 今年度の数値は、仕様書に記載のとおりです。

Q5. ホテル、飲食、小売など観光による影響を受ける施設の上位10か所とございますが、具体的な施設名をご教示いただきたいです。

A5. 上位10か所程度は、ご提案いただきたいと思っておりますが、厳密な数値から割り出した上位という考え方ではなく、上位と思われる「代表的」な施設10か所程度とお考えください。

Q6. 特定の母集団を調査の対象とする場合とございますが、具体的には何をもって特定と判断されますか？

A6. 一般大衆、ありとあらゆる人とは対極をなす「特定」の方々という考えです。独自の企画提案の内容にかかわる部分ですので、以上の回答とさせていただきます。

●リピーター率について

Q7. 対象市場において泉州地域の主要な観光地、施設などに来訪した経験のある人々の割合を定量的に調査すること、ありますが、具体的な場所をご教示いただきたいです。または、弊社側で判断するものでしょうか。

A7. こちらは総合的な数字（KPI の対象）が必要となるため、泉州に訪れたことがある（場所は問わず）数字を出していただきたく思います。

その前提としてどこを訪れているのかというデータを調査、分析することは、各社様からの提案によることとします。

Q8. KPI の具体的数値をご教示いただきたいです。

A8. 今年度の数値は、仕様書に記載のとおりです。

Q9. リサーチに対して国ごとの割合はございますか？

A9. 特に定めておりません。満足度と同じ母集団に対して行うと想定した場合は、最低 1,600 サンプルという下限を設けておりますのでバランスを考えると各国 400 程度がよろしいのではないかと思います。

B 社 9/23（水）

Q1. 仕様書の 6.（4）には、「従来は空港でのヒアリング調査を行っていたが・・・調査が不可能な状況の中、新たな調査手法に取り組むこととしたい。」とありますが、これは、過去に行ってきた調査の内容を踏襲して手法だけを変更するというのでしょうか。その場合、以前の調査票等を拝見することは可能でしょうか。それとも、前回の調査内容を踏襲せずに、調査内容は新たに企画することを想定されておりますでしょうか。

A1. 今回は過去の手法を踏襲はしません。新たな提案を望んでおります。

Q2. 仕様書の 2 にある「外国人旅行者に自転車を活用し・・・その促進」という視点は調査設計に必要でしょうか。また、自転車活用に関する質問の内容/数の想定がございましたら教えてください。

A2. 自転車に関する質問は不要です。今年度から 3 年間は、様々な事業に自転車を活用するという柱をたてている関係でつけております。

Q3. 仕様書 7（1）オの「上位 10 か所程度」の上位とは何の上位でしょうか（来訪者数、

消費金額、回答者数など)。また、想定されている場所はございますか、提案者側の提案を求めているのでしょうか。

また、「観光地」「観光施設」「付随するホテル、飲食、小売など観光による影響を受ける施設」の全体で10か所程度でしょうか、3種類それぞれの施設等で10か所程度でしょうか。

A3. 10か所程度は、提案を求めており、来訪者数の上位を想定しております。「来訪者上位が想定される代表的な観光地、観光施設全体で10か所程度」という考え方です。

Q4. これらの施設や空港の満足度だけをたずねればよいのでしょうか、事前期待やロイヤルティといった関連項目も提案するのでしょうか。

A4. 単純に満足度とお考えください

Q5. 仕様書7(1)カの「要素」とは満足度に影響を与える要因というとらえ方でよろしいでしょうか。

A5. そのとおりです。(清潔感・接客など色々あるかと思います。)

Q6. 調査結果の集計は国別だけでよろしいでしょうか。属性項目について何か想定されていたらお知らせください。また属性別に集計が必要な場合、あらかじめ割付を行うか指示がありましたらお知らせください。

A6. 属性の細かい項目はこちらで規定はしません。より精緻な分析・示唆に必要であれば、ご提案いただき、評価の対象とさせていただきます。

Q7. 仕様書7(1)ウ、同(2)ウにKPIの値が示されていますが、KPIを示されている意図をご教授ください。また、KPIが前回に比べて下回った場合にはどうなるのでしょうか。

A7. KPIは観光庁が各DMOに明示を義務付けているものです。下回った場合にDMOに何かペナルティーがあるわけではありません。

Q8. 定性調査とありますが、対面/電話等でのインタビュー形式での実施を想定されておりますでしょうか。

A8. 定量は数字をヒアリングするもの、定性は意見としてネガティブな意見、ポジティブな意見を具体的にヒアリングするものと考えております。